

令和6年度 養成講座がスタートしました！

★手話通訳者養成講座

6月22日(土)、手話通訳者養成講座が開講しました。これまで手



話サークルや奉仕員養成講座などでコミュニケーションの力を身につけてきた受講生の皆さんが、ここからは手話通訳に求められる専門的な技術や知識を2年間かけて学びます。

★盲ろう者通訳・介助員養成講座

7月13日(土)、盲ろう者通訳・介助員養成講座が開講しました。目と耳の両方に障害を持つ盲ろう者への通訳と介助について学ぶ講座です。



みやぎ盲ろう児・者友の会にご協力いただき、座学だけでなく当事者と外出などの実習を行い、盲ろう者ひとりひとりのニーズに対応できる通訳・介助員を目指します。

初日は、「盲ろう」について理解を深めるため、盲ろう者概論の講義と盲ろう疑似体験を行いました。受講生からは、「当事者である講師が明るく話していて、頼もしく感じた」「自分は盲ろうについて何も知らずにいたと気づいた。これから講座で学び、安全な介助ができるようになりたい」と前向きな感想が寄せられました。

皆さん、応援しています！



知ってる？使ってる？ 要約筆記 ～前編～



一般的に「聴覚障害者」と聞くと、手話を使う人というイメージが強いかもしれませんが、ですが実際に手話を使うのは聴覚障害者全体の25%ほど。手話は使わずに、筆談やスマホの音声認識など、文字による情報を活用している方も多いのです。

文字で情報を得る手段のひとつとして要約筆記があります。その場で話された内容を、専門の技術を持つ要約筆記者が文字にして伝えます。音声をすべて文字起こしするのではなく、ポイントが明確に伝わるよう要約して文字にするため「要約筆記」といいます。要約筆記は、通院や町内会の集まりなど個人を対象にした「ノートテイク」と、講演会や式典など大人数でも見えるよう、スクリーンに文字を映す「全体投影」があります。

↓ ノートテイク

↓ 全体投影



※どちらも手書き・パソコンで行う方法があります

★来月号の後編へ続きます。

8月の開館日のお知らせ

8月10日(土)は開館日、11日(日)・12日(月祝)は休館日です。13日からのお盆期間もみみサポみやぎは開館します。

涼みがたら、お立ち寄りください。

